

初めての歩行介助！

6月14日(金)に福祉コース2年生は、介護福祉士の牧野先生に、介助の注意点を教えていただき、歩行介助を行いました。足におもりとサポーターを付けて、ひざを曲げにくくし、杖を使って階段の上り下りをしました。介助される側の立場も体験することで、介助される人の気持ちを考えることができました。



<生徒の感想>

- ・いつもは、特に苦も無く階段を上り下りしているのに、おもりとサポーターをつけただけで、こんなに違うのかと驚きました。祖父母が階段をゆっくり上り下りする理由が分かりました。
- ・麻痺による身体の動かしづらさを体験し、介護される人の気持ちを考えてサポートすることが大切だと思いました。
- ・利用者の状態によって、様々な種類の歩行補助用具があり、負荷を軽減することが分かりました。